

工事監理状況報告書（工事監理の状況欄）の記入例（擁壁）

確認項目	内 容	照合内容	照合を行った設計図書	設計図書の内容について設計者に確認した事項	照合方法	照合結果 (不適の場合には建築主に対して行った報告の内容)	
①全体	全体	1. 基礎スラブ、壁の位置、形状	• 位置、形状	伏図 構造詳細図	無	• 工程終了時に現場で照合	適
②共通	共通	1.鉄筋の材質	• 材料、種類、規格、品質、形状、寸法 D10~D16 (SD295A) D19~ (SD345)	構造詳細図 仕様書	無 無	• ミルシート書類審査、受入れ時の検査及び工程終了時に現場で照合	適 適
		2.かぶり厚さ	• 寸法かぶり厚さ	構造詳細図 仕様書	無	• 工程終了時に現場で計測	適
		3.コンクリートの調合及び圧縮強度	• 材料、種類、規格 • 品質（普通コンクリート Fc=24N/mm ² ）	構造詳細図 仕様書	無 無	• 配合計画書、報告書による書類審査及び供試体による4週圧縮結果の確認	適 適
		4.型枠置期間	• 型枠支柱存置期間	仕様書	無	• 工事施工者に施工報告書にて確認	適
		5.コンクリート打設後の養生	• 乾燥 • 温度	仕様書	無 無	• 工事施工者に施工報告書にて確認	適 適
		6.仰角度(前面勾配)の確認	• 前面勾配	構造詳細図	無 無	• 工程終了時に現場で計測	適
		7.据え付け面の確認	• 捨てコン又は砕石の状況	構造詳細図 仕様書	無	• 工程終了時に現場で照合	適
③地盤・基礎	支持地盤	1.根伐り底の確認、地耐力等	• 支持地盤の土質 • 地耐力	構造詳細図 地盤調査結果報告書	無 無	• 工事施工者に施工報告書にて確認	適 適
	基礎形状	1.基礎の種類、くいの工法、長さ、径、位置、杭頭補強、偏心等	以下、上記と同様に記載をお願いします。				
④基礎スラブ	スラブ筋	1.スラブ厚、鉄筋の径と間隔					
		2.主筋配置（短辺・長辺）					
		3.上端筋と下端筋の位置		以下省略			